

メカトロニクスパーツ市場を調査

2018年予測(2014年比)

メカトロニクスパーツ市場 1兆8,684億円(16.5%増)

・・・新興国の生産ライン自動化需要の高まりとともに、市場は緩やかに成長

総合マーケティングビジネスの株式会社富士経済(東京都中央区日本橋小伝馬町 社長 清口 正夫 03-3664-5811)は、電子技術を応用することで、主にFA機器制御の高性能化や多機能化、自動化を実現するメカトロニクスパーツ(構成部品、機器・装置)の市場を調査した。

その結果を報告書「2015年 注目メカトロニクスパーツ市場実態総調査」にまとめた。

この報告書ではコントローラ領域6品目、ドライブ&モータ領域8品目、センサ&ID領域7品目、受配電機器領域5品目、合計26品目のメカトロニクスパーツ市場とアプリケーション動向を調査・分析した。また産業用オープンネットワーク動向について調査し、各品目の次世代製造システムへの対応をIoT/M2M/ビッグデータ、環境対応、セキュリティ、セーフティ、標準化・オープン化の5つの観点からまとめた。

<調査結果の概要>

メカトロニクスパーツ市場

2015年見込	2014年比	2018年予測	2014年比
1兆6,770億円	104.6%	1兆8,684億円	116.5%

国内市場および日系メーカーの海外販売の合計。

2014年の市場は、コントローラ領域やドライブ&モータ領域など全領域でリーマンショック以降最大の市場規模となった。

スマートフォン関連向けは中国販売を中心に急拡大した。Apple、Samsung E1のほか、中国スマートフォンメーカーの台頭が市場を押し上げる要因となった。自動車関連向けは国内市場をはじめアメリカや中国など、販売が世界的に伸びた。また、国内設備投資は円安基調により全般的に回復に向かった。

2015年の市場は自動車関連を中心に設備投資が引き続き堅調で、スマートフォン関連も既存ラインの改善需要が継続し、2014年比4.6%増の1兆6,770億円が見込まれる。

今後市場が拡大していく上での最大の懸念材料は中国市場の動向であり、回復基調にある先進国への影響も含めて不透明感が残る。しかし中長期的には、新興国の生産ライン自動化需要は人件費の高騰、中間所得層の購買力上昇に伴う供給の量・スピードの向上要求など、生産体制の改善から高まっており、また先進国でも設備の高機能化ニーズに伴う新設・既存設備への投資が継続するとみられ、市場は緩やかに拡大していくと予想される。領域別に見るとコントローラ領域とセンサ&ID領域を中心に海外販売比率が高まるとみられる。

<注目市場>

産業用RFIDシステム・産業用固定式コードリーダー

	2015年見込	2014年比	2018年予測	2014年比
産業用RFIDシステム	81億円	105.2%	91億円	118.2%
産業用固定式コードリーダー	81億円	106.6%	94億円	123.7%

産業用RFIDシステムは、個体管理のタグ、ID情報の読み取り・書き込みを行うアンテナ（リーダー/ライター部）タグへのID読み書きを制御するコントローラユニットを統合したシステムを対象とした。製造現場の生産工程間物流において、トレーサビリティ向上や生産効率改善など品質管理を目的に多く使用されている。特に、自動車生産ラインや半導体製造装置向けなど日系メーカーが強みとする分野が中心で、今後もこれらの分野が市場拡大をけん引していくと予想される。

産業用固定式コードリーダーは、製造現場の生産工程間物流や生産設備のほか、物流拠点内の仕分けシステムなどに使用される固定式のコードリーダーを対象とした。

現状は国内市場が中心となっている。海外市場に日系メーカーの展開が進展していない理由は、FA機器向けでは導入前の調整作業などが必要であり、また物流向けでは充実したサポート体制によるエンドユーザーのダウンタイム削減が重要で、その対応に苦慮することからである。

盤用クーラー/熱交換器

2015年見込	2014年比	2018年予測	2014年比
62億円	106.9%	62億円	106.9%

盤用クーラーは盤内温度を外気温度と同等かそれより下げられる装置で、熱交換器は放熱ユニットとファンを用いることで外気を盤内に引き入れることなく温度を低下させることができる装置である。

市場はプラス成長が続いており、主なアプリケーションである工作機械、自動車関連向けの伸びが押し上げている。国内市場が大半を占めるが、製品の差別化が難しく価格競争が激化している。各メーカーは海外販売に注力する方針であるが、サービス・サポート体制の充実、海外規格の取得など体制整備が必要となっている。

<調査対象>

コントローラ領域	プログラマブルコントローラ、プログラマブル表示器、CNC装置、モーションコントローラ、FA用パソコン、温度調節計
ドライブ&モータ領域	ACサーボモータ/ドライバ、リニアサーボモータ、ダイレクトドライブモータ、産業用ステッピングモータ、汎用インバータ、三相インダクションモータ、産業用PMモータ、産業用ギアードモータ
センサ&ID領域	近接センサ、ファイバ/光電センサ、レーザ変位センサ、リニアエンコーダ、ロータリエンコーダ、産業用RFIDシステム、産業用固定式コードリーダー
受配電機器領域	コンタクタ、産業用配線用遮断器、電力調整器、スイッチング電源、盤用クーラー/熱交換器

<調査方法>

富士経済専門調査員による参入企業及び関連企業・団体などへのヒアリング及び関連文献調査、社内データベースを併用

<調査期間>

2015年5月～9月

以上

資料タイトル：「2015年 注目メカトロニクスパーツ市場実態総調査」

体 裁：A4判 236頁

価 格：書籍版 130,000円+税

PDF版 130,000円+税

書籍版・PDF版セット 150,000円+税

書籍版・ネットワークパッケージ版セット 260,000円+税

調 査・編 集：株式会社 富士経済 大阪マーケティング本部 第二部

TEL：06-6228-2020 FAX：06-6228-2030

発 行 所：株式会社 富士経済

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12-5 小伝馬町YSビル

TEL：03-3664-5811(代) FAX：03-3661-0165

e-mail：info@fuji-keizai.co.jp

この情報はホームページでもご覧いただけます。

URL：http://www.group.fuji-keizai.co.jp/ https://www.fuji-keizai.co.jp/